

ブルーオーロラ

サクソフォン・カルテット



THE BLUE AURORA

SAXOPHONE QUARTET

Debussy, Villa-Lobos, Borodin, Irish folk song, etc.

テナー・サクソフォン◎加藤里志
Satoshi Kato, tenor saxophone

ソプラノ・サクソフォン◎平野公崇
Masataka Hirano, soprano saxophone

アルト・サクソフォン◎田中拓也
Takuya Tanaka, alto saxophone

バリトン・サクソフォン◎本堂誠
Makoto Honda, baritone saxophone

ドビュッシー◎美しき夕暮れ

ヴィラ＝ロボス◎メロディア・センチメンタル

ボロディン◎弦楽四重奏曲 第2番 二長調より 第3楽章：夜想曲

アイルランド民謡◎The last rose of summer

ほか予定

Claude Debussy: Beau Soir

Heitor Villa-Lobos: Melodia sentimental

Alexander Borodin: 3rd mov. "Nocturne" from String Quartet No.2 in D Major

Irish folk song: The last rose of summer

etc.

2021 **10.23** Sat 14:00開演
13:15開場予定 約120分公演／休憩あり

主催：フィリアホール（横浜市青葉区民文化センター） 協賛： 東急

全席指定
¥3,000
学生¥1,000

フィリアホールメンバーズ先行予約受付期間
※Web・FAX・郵送のみ受付
2021 7/25(日) 11:00 - 7/28(水) 18:00

一般発売
※初日は電話・Webのみ
2021 8/22(日) 11:00

フィリアホールチケットセンター
☎045-982-9999 営業時間11:00～18:00
休館…毎月第3水曜日
www.philiahall.com 24時間オンライン予約



〒227-8555 神奈川県横浜市青葉区青葉台2-1-1 青葉台東急スクエア South-1 本館 5階 東急田園都市線「青葉台駅」徒歩3分

■曲目・出演者・料金・発売日等をやむを得ず変更させていただく場合がございます。 ■未就学児の入場はお断りいたします。 ■青葉台東急スクエアの駐車券のサービスはございません。 ■車椅子席をご希望の方は、チケット申込の際お知らせください。 ■上記チケット定価に含まれない諸手数料等は、公演の中止・延期等におけるチケット料金の払戻しの対象にはなりません。何卒ご了承ください。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公演当日は従来と異なる対応を行います。詳しくはフィリアホールWebサイトをご覧ください。



PHILIA HALL

青葉台に
未来の音
フィリアホール



サクソフォン・カルテットの パイオニアが挑む、次なる境地。

サクソフォン業界で独自の活動を続ける平野公崇率いる「ブルーオーロラ サクソフォン・カルテット」。武満徹の作品「一柳慧のためのブルー・オーロラ」から名を冠するこの常設サクソフォン四重奏団は、強烈にずば抜けたテクニック、緻密すぎるほど緻密なアンサンブル、オリジナル・アレンジ作品問わず一つの芸術作品として徹底的に磨き上げ、聴衆の想像を常に超えるハイ・クオリティな演奏で、サクソ愛好家はもちろん、現役奏者たちからも一目置かれる存在です。フィリアホールでも、カルテットで、またフランスの「ハバナレラ サクソフォン・カルテット」との八重奏という形で、圧倒的なアンサンブルを聴かせてきました。そんな彼らによる、新たなリサイタルがこのたび決定！ 注目すべきプログラムは、ドビュッシー、ヴィラ＝ロボス、ボロディン、そしてアイルランド民謡と、国も時代も様々なヨーロッパ作曲家の抒情的な名品。愛好家はもちろん、「サクソフォン四重奏の曲にはなじみがなくて…」という方にこそ、この名手四人が生み出す、楽器のイメージを刷新する、エモーショナルでありに豊かな音世界に、ぜひ衝撃を受けていただきたいと思います。

ブルーオーロラ サクソフォン・カルテット The Blue Aurora Saxophone Quartet(BASQ)

平野公崇(ソプラノ)、田中拓也(アルト)、加藤里志・西本 淳(テナー)、本堂 誠(バリトン)

“サクソ界の革命児”平野公崇が、同じ音楽的志向を分かち合える仲間であり、ソロ・トップ・プレイヤーとしても、それぞれ活躍する奏者と共に結成したサクソ四重奏団。これまでに「ファースト・ブルー」、「Blue BACH」、「和樂」がリリースされている。結成以来各地で公演を行い、クラシック作品はもとより、ジャズ・テイスト、即興等を取り入れた多彩なプログラムで会場を沸かせ、新たなファンを獲得している。2015、16年、18年には、フランスの最高峰「ハバナレラ サクソフォン・カルテット」と鮮烈なコラボレーション・プロジェクトを成功させ話題となった。

平野公崇 (ソプラノ・サクソフォン) Masataka Hirano, soprano saxophone

正統派クラシックから、即興、ジャズまで、幅広いフィールドを縦横無尽に駆け抜ける実力派サクソフォニスト。東京藝術大学卒業後パリ国立高等音楽院で学び、在学中にJ.M.ロンデックス国際コンクールを制し、日本人として初の優勝者となる。オーケストラ・ナショナル・ホルダー・アキテーヌの定期演奏会でのC.アベルのコンチェルト“It”世界初演は、Sud-Ouest紙の絶賛を浴び、華やかなフランス・デビューを果たした。国内外のオーケストラとの共演、ジャズメンとのコラボレーション、コンチェルト自作自演演奏活動は多岐にわたる。

田中拓也 (アルト・サクソフォン) Takuya Tanaka, alto saxophone

15歳よりサクソフォンを始め、東京都立芸術高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部および同大学院修了。第25回日本管打楽器コンクールで第1位、および特別大賞、文部科学大臣賞、東京都知事賞を受賞し大きな注目を集める。近年はソプラノ・サクソからバリトン・サクソまで、自前の5本の楽器でソロ活動も積極的に行う。2020年4月にリリースをした初のソロCD「Fantasia Crmatica」は、レコード芸術誌の特選盤に選ばれている。

加藤里志 (テナー・サクソフォン) Satoshi Kato, tenor saxophone

洗足学園音楽大学卒業。在学中、同大学より特別選抜演奏者に認定。2008年、第25回日本管打楽器コンクール5位入賞。演出家・百瀬友秀氏主催のM.M.S.Tメンバーとして音楽公演や舞台、映像作品に多数出演するほか、演出、音楽制作を行いコンサートの枠を越えた企画・活動も行う。

本堂 誠 (バリトン・サクソフォン) Makoto Hondo, baritone saxophone

東京藝術大学音楽学部器楽科を卒業し同大学院に入学。パリ国立高等音楽院第一課程にて学び、アムステルダム音楽院へ短期交換留学し研鑽を積む。第34回日本管打楽器コンクール第1位、および内閣総理大臣賞、特別大賞、聴衆賞を受賞ほか、ソリストとして、国際コンクールの優勝歴を誇る。デビューCD「BARITONISM」は、2018年度「レコード・アカデミー賞」特別部門受賞。またセカンドCD(2019年リリース)「BARITONISM II」は、レコード芸術誌の特選盤に選ばれている。

●チケットのお申込・お問合せは
フィリアホールチケットセンター

☎ 045-982-9999

11:00~18:00(毎月第3水曜日(休館日)を除く)

www.philiahall.com

24時間オンライン予約

●発売日は電話・Webのみ受付いたします。

■曲目・出演者・料金・発売日等をやむを得ず変更させていただく場合がございます。■未就学児の入場はお断りいたします。■青葉台東急スクエアの駐車券のサービスはございません。■車椅子席をご希望の方は、チケット申込の際お知らせください。■上記チケット定価に含まれない諸手数料等は、公演の中止・延期等におけるチケット料金の払戻しの対象にはなりません。何卒ご了承ください。

ホールメンバー先行予約受付 ※Web・FAX・郵送のみ受付	一般発売 ※初日は電話・Webのみ
2021 7/25 日 11:00	2021 7/28 水 18:00
2021 8/22 日 11:00	

東急田園都市線 青葉台駅 徒歩3分
フィリアホール
(横浜市青葉区民文化センター)

〒227-8555
神奈川県横浜市青葉区青葉台2-1-1
青葉台東急スクエアSouth-1 本館5階

